

はしか(麻しん)感染拡大中

はしか(麻しん)は、2020年以降最多となるペースで感染が拡大しています。

はしか(麻しん)は、重症化しやすく、感染力が極めて高いことが特徴です。

マスクや手洗いでは感染予防として十分ではありません。



ワクチン接種が重要です!!

はしか(麻しん)は、「かかっても大したことはない」感染症ではありません。

肺炎・脳炎・腸炎などで重症化することがあります。先進国でも、**1,000人に1人死亡**するとされています。

【年代別はしか(麻しん)/ワクチン歴】

1972年9月30日以前生まれ：幼少期に感染が多数

◎感染していない人→ワクチンも受けていない可能性が高い

1972年10月1日～1990年4月1日：1回しか接種していない

◎十分な免疫がついていない可能性が高い

1990年4月2日以降生まれ：2回接種が制度化



予防効果

1回接種：いったん免疫を獲得後に効果が弱まる可能性

2回接種：約97～99%の人が、一生続く免疫を獲得

引用：一般社団法人日本感染症学会

https://www.kansensho.or.jp/jaid_measles_warning/jaid_measles_warning-2.html

ご心配な場合は
ご相談ください

こんな症状がある時は注意！

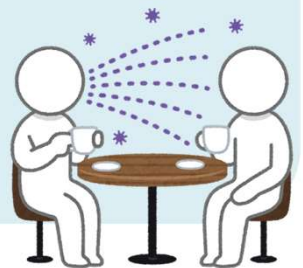
発熱・咳・鼻水
かぜ症状



赤い発疹
徐々に広範囲



麻しん感染者
との接触



➡ 受診前に「はしかの可能性がある」と必ずご連絡ください



※その際、公共交通機関のご利用はお控えください

JCHO東京蒲田医療センター

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-19-2

TEL：03-3738-8221(代表)

FAX：03-5744-3280(地域連携室)

